

湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和4年11月22日）

三智創造

2学期残り1ヶ月

長かった2学期もあと1ヶ月、今学期は運動会や文化祭、PTA親子作業など多くの行事がありました。行事や日々の出来事はできるだけホームページで紹介するようにしています（「湯梨浜中学校」で検索できます）。

文化祭では感染対策で来場者数を絞りご不便をおかけしました。来年は新型コロナの治療薬が開発され、たくさんの方に来場いただけるようになることを願っています。

当日は個人作品展示や学級、学年の取り組みのほか、吹奏楽部、ダンス部、美術部、科学部、家庭部のステージや作品展示など文化部が活動の成果を発揮していました。

生徒会執行部のオープニングも準備をしっかりと、まじめにお笑いに挑戦し、場を盛り上げました。一転して英語弁論・暗唱、人権弁論、3年生の人権劇では、真剣な発表に聞き手

も真剣に聞き入る姿がありました。この「マジな話はマジに聞く」という姿勢はとても大切だと思います。

合唱コンクールは学年ごとに成長がうかがえるものでした。特に3年生は人権劇と合唱の準備・練習が重なり苦勞したと思いますが、思いのこもった合唱を披露しました。

文化祭後はクラスター認定を受けるなど新型コロナ第8波の影響を受け、本人や家族の陽性のため出席停止となった生徒が多くありました。中部地区ではなお感染が拡大していますが、今週に入って本校では感染が少し落ち着き、登校復帰する生徒が増えました。

今学期の残り1ヶ月、2022年のよい締めくくりとなるよう、早寝・早起き・朝ご飯で元気に登校し、日々の活動を充実させてほしいと思います。

新型コロナ クラスター後の対策

クラスター認定により11日（金）に県対策チームの立入調査を受け、指摘された事項について対策を進めています。石鹸や消毒液のボトル配置を増やし手洗いや手指消毒の頻度を上げます。教室の換気もより徹底します。これから寒い日もありますので、制服の下で服装で調節したり、使い捨てカイロを血流の要となる腰や肩甲骨の間に貼ったりして工夫してください。

人権教育参観日 人権をもとに社会やくらしを見直す

18日（金）、天気も良くしっかり換気しながら何とか参観日を実施することができました。「主体的・対話的で深い学び」が求められる中、人権学習でもグループ討議や学級討議を通じて考えを広げたり、深めたりしました。

3年生では提示された資料の中の問題点を考える班活動で、「これって憲法違反じゃない？」と、机の中から公民の教科書を出し、巻末資料の日本国憲法の条文を友達に示しながら意見を述べる生徒がいました。小学校でも学習したように、基本的人権の尊重は日本国憲法3原則の1つであり、多く条文に関連した記述が見られます。実社会にある問題を、困っている人がいてかわいそうというレベルでなく、誰にも普遍的に保障されるべき人権に照らして判断し論じようとする態度に感心し、頼もしく感じました。今後も憲法を生かしながら人権尊重の社会づくりの一員として活躍してくれることを期待しています。

